

# 新しいHACCP制度化への対応

NPO法人日本食品安全検証機構(JVO)

理事長代行 遠藤 洋一  
専務理事 佐藤 懇一

(5)

集する。

## HACCPシステムの導入手順

コーデックス(Code of Practice)

委員会ガイドラインに従って、HACCP計画を作成する。具体的には、前身(表3)に示す4段階に沿って、日常衛生管理を実施していく。以下にGPセンターや食鳥処理場の最高責任者(鶏卵)・食鳥処理場(鶏肉)の事例を挙げながら記述する。

起用する。

1) 手順1: HACCPチームの編成

チームの構成メンバー

コーデックス(Code of Practice)は、対象とする鶏卵・鶏肉やその加工・製造・販売について幅広い専門的知識と技術を有する者が構成される。チームリーダーにはGPセンターや食鳥処理場の最高責任者(鶏卵)・食鳥処理場(鶏肉)の事例を挙げながら記述する。

礼時に、全員の前で開示するなど、緊張感を持たせマンネリ化防止に努めることも重要とされている。

2) 手順2: 最終製品(食品)とその原材料の明確化

出荷する最終製品(食品)について、使用する原材料の種類、最終製品

3) 手順3: 意図する用途と対象消費者の確認

HACCPシステムを実行するチームは、常にフローチャートが正しく運用されているかどうかを確認する必要がある。

4) 手順4: 生産、加工、製造段階の工程一覧図作成

生産、加工、製造の各段階において原材料の搬入から最終製品の搬出まで順を追って作業工程を

書き出した工程一覧図(フローチャート)を作成する(図2、3)。

5) 手順5: 工程一覧図の現場検証

HACCPシステムを実行するチームは、常にフローチャートが正しく運用されているかどうかを確認する必要がある。

6) 手順6: 意図する用途と対象消費者の確認

HACCPシステムを実行するチームは、常にフローチャートが正しく運用されているかどうかを確認する必要がある。

7) 手順7: 最終製品(食品)とその原材料の明確化

出荷する最終製品(食品)について、使用する原材料の種類、最終製品

## 衛生管理計画書の策定(段階1)

「段階1」HACCPシステムの導入(手順1~5)

段階1は、コーデックスを起用し、HACCP計画の作成とそれによる衛生管理にかかわるべき衛生管理を統括させる。さらに、食鳥処理場ではHACCPシステムを導入するに、病原微生物や動物薬という強い意識を持ち、システム全体を統括する現場を熟知した専門家チームを編成し、有識者を参加させるとして、鶏卵、鶏肉の食品と一層効果的である。ただし、鶏卵、鶏肉の食品としての安全性を担保する危険要因分析に必要なデータの専門家から招へい

は、さかのぼること20余年前(1996年)から、世界のHACCP先進国は、農林水産省、厚生労働省のHACCP事業を

この業務は、HACCPの健康者か、幼児か、高齢者か、ハイリスク者か、妊婦、入院患者など

この業務は、HACCPの健康者か、幼児か、高齢者か、ハイリスク者か、妊婦、入院患者など

この業務は、HACCPの健康者か、幼児か、高齢者か、ハイリスク者か、妊婦、入院患者など

この業務は、HACCPの健康者か、幼児か、高齢者か、ハイリスク者か、妊婦、入院患者など

この業務は、HACCPの健康者か、幼児か、高齢者か、ハイリスク者か、妊婦、入院患者など

この業務は、HACCPの健康者か、幼児か、高齢者か、ハイリスク者か、妊婦、入院患者など

この業務は、HACCPの健康者か、幼児か、高齢者か、ハイリスク者か、妊婦、入院患者など

この業務は、HACCPの健康者か、幼児か、高齢者か、ハイリスク者か、妊婦、入院患者など

この業務は、HACCPの健康者か、幼児か、高齢者か、ハイリスク者か、妊婦、入院患者など

この業務は、HACCPの健康者か、幼児か、高齢者か、ハイリスク者か、妊婦、入院患者など

この業務は、HACCPの健康者か、幼児か、高齢者か、ハイリスク者か、妊婦、入院患者など

この業務は、HACCPの健康者か、幼児か、高齢者か、ハイリスク者か、妊婦、入院患者など

この業務は、HACCPの健康者か、幼児か、高齢者か、ハイリスク者か、妊婦、入院患者など

この業務は、HACCPの健康者か、幼児か、高齢者か、ハイリスク者か、妊婦、入院患者など

この業務は、HACCPの健康者か、幼児か、高齢者か、ハイリスク者か、妊婦、入院患者など

この業務は、HACCPの健康者か、幼児か、高齢者か、ハイリスク者か、妊婦、入院患者など

この業務は、HACCPの健康者か、幼児か、高齢者か、ハイリスク者か、妊婦、入院患者など

この業務は、HACCPの健康者か、幼児か、高齢者か、ハイリスク者か、妊婦、入院患者など

この業務は、HACCPの健康者か、幼児か、高齢者か、ハイリスク者か、妊婦、入院患者など

この業務は、HACCPの健康者か、幼児か、高齢者か、ハイリスク者か、妊婦、入院患者など

この業務は、HACCPの健康者か、幼児か、高齢者か、ハイリスク者か、妊婦、入院患者など

私どもJVOの歩み  
私どもの組織、NPO法人日本食品安全検証機構(JVO) Japan food safety Verification Organization、事務所、東京都文京区関口1-7-5(304)、(03)5620-1870(1)に関する研究を進めてきた。製造施設数は、牛、豚、鶏、GPセンター、食鳥処理場など、延べ約2500か所を上回っています。このたびの制度化を通じて海外製の品に勝るとも劣らない力強い国内生産体制を支援していきたくと考えています。一層のご理解と協力をお願いします。(理事長 茶園明)

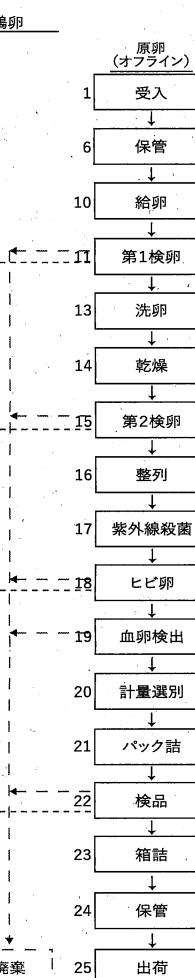


図2 GPセンターのフローダイアグラムの例

製品名: 鶏肉  
この業務は、HACCPの健康者か、幼児か、高齢者か、ハイリスク者か、妊婦、入院患者など

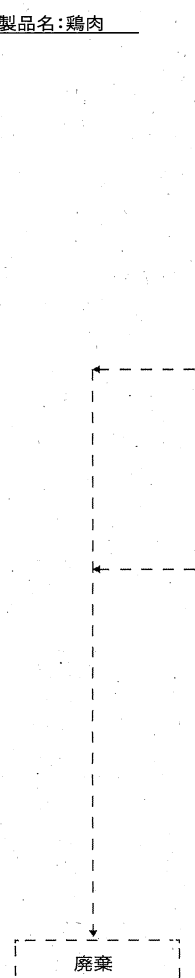


図3 食鳥処理場のフローダイアグラムの例